

かんのん劇場ご愛顧のみなさま

暑い夏が終わり秋風が吹き始めて、またかんのん劇場の頃となりました。毎回皆様のお引き立てに依りましてこれまで続けてこられましたことに、改めて感謝申し上げます。

さて 23 回目となります今回は、これまでとはガラリと雰囲気を変えまして、懐かしの昭和歌謡をお届け致します。この《東京大衆歌謡楽団》は、昨年たまたまラジオで耳にしまして、これは是非かんのん劇場で皆様に楽しんでいただきたいと即断しました。

「昭和歌謡はメロディーに安らぎがあった、歌詞に心があった、それを今に伝えたい」と富山出身の若い三人兄弟が、全国のホールや街角で一生懸命活動しておられます。

秋の夕べのひとつ、懐かしい歌声と共に皆様それぞれの「あの日、あの時、あの場所」に思いを寄せていただきたく、ここにご案内申し上げます。

かんのん劇場支配人兼普門庵住職

見城宗忠

東京大衆歌謡楽団

～今唄う 忘れかけた心を照らす歌～

東京大衆歌謡楽団は、唄・高島孝太郎(33)、アコーディオン・高島雄次郎(31)、ウッドベース・高島龍三郎(29)の兄弟3人によるユニット。もともと世界の民俗音楽をテーマにしたバンド活動中、演奏した昭和歌謡に様々な音楽が凝縮されていることに気付き、バンド解散後、昭和歌謡にのめり込み、平成21年4月「東京大衆歌謡楽団」を結成。昭和初期の流行歌にこだわり、同年12月にバンド名と同じタイトル《東京大衆歌謡楽団》のCDとカセットを同時発売。浅草や上野などの路上ライブやワンマンライブで、中高年の方々の熱烈な支持を得ている。平成27年3月、ウッドベースに三男の龍三郎が加入、新生「東京大衆歌謡楽団」としてスタートした。



活動実績

- 【CD】 平成27年6月17日『街角の心』を日本コロムビアから発売
- 【テレビ】 NHK BSプレミアム「新BS日本の唄」「ひるまえほっと」
テレビ東京「木曜8時のコンサート」「なないろ日和！」
- 【ラジオ】 TBS「大沢悠里のゆうゆうワイド」／ラジオ日本「夏木ゆたかのホッと歌謡曲」
NHK年末特集「思い出の昭和歌謡 小沢昭一・長田暁二 昭和を語る」
ニッポン放送 「山口良一 きょうもいきいきあさ活ニッポン」
文化放送「伊東四朗・吉田照美 親父・熱愛」 等々多数
- 【コンサート】 かつしかシンフォニーヒルズ・ヒルズレストラン(東京都)
文化フォーラム春日井・視聴覚室ホール(愛知県)／さいたま市プラザイースト(埼玉県)
豊岡市出石文化会館(兵庫県)／浅草 東洋館(東京都)／小郡文化会館(福岡県)
赤坂区民センター(東京都)／古賀政男音楽博物館 けやきホール(東京都)
森ノ宮ピロティホール(大阪府) 等々多数

制作協力

(有)トータルオブネットワーク 担当:東 利昭